**大村ロータリークラブ週報**

2021～2022年度　　No.10

令和 3年 10月 5日　発行

（通算例会　2993回）

会長　竹房　政美　幹事　田原　範隆



回）

事務所：大村市東三城町１２－１（和光マンションＤ）TEL:0957-42-6192/FAX：0957-42-6193

例会場：長崎インターナショナルホテル　毎週火曜日　12：30～（但し　第4火曜日　於：梅ヶ枝荘・いけす割烹寿楽）

2021年～22年度　国際ロータリーのテーマ

**『奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために』**

RI会長　シェカール・メータ

2021年～22年度　大村ロータリークラブのテーマ

**『奉仕の意義を探求し、風通しの良いクラブ作りを目指そう！』**

**会長の時間　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 9月21日**

みなさん、こんにちは。最近は、だいぶ秋らしくなってきまして、夜に散歩がてら自宅近くの海沿いの道を歩くと、「スズムシ」が綺麗な音色で鳴いています。**厳密には、鳴いているのではなく、「右のはね」と「左のはね」の２枚の羽根をこすり合わせることによって、綺麗な音を出している**というのが正しいようです。この鳴き声（というか音）には、オスのメスに対する求愛や縄張りの主張、威嚇の意味があるようです。

　さて、現在のところ当クラブにおいては、国歌及びロータリーソングの斉唱、４つのテスト及びクラブテーマの唱和は、声を出して行っておりません。ですが、第５波も落ち着きつつあることから、来月の10月からは、マスクをしたままではありますが、声に出しての歌の斉唱と唱和に戻したいと考えております。

大村クラブでは、第１例会で「国歌」と「大村ロータリーソング」、第２例会では「奉仕の理想」、第３例会では「我らの生業」、第４例会では「それでこそロータリー」を、開会点鐘後に斉唱することが慣例となっております。このロータリーソングの斉唱というのも、ロータリークラブに入会してみて、初めて経験したことでありますし、最初の頃はちょっと照れくさい感じもしましたが、慣れてみると、昼間から皆で声を出して歌を歌えるのは、やはり気持ちのいいものだし、例会にも締まりが出てくるのかなと、私は感じております。

ただ、私も感じていた素朴な疑問ですが、**「例会では必ず歌を歌わないといけませんか？」**という質問が、**ロータリー百科事典の「Ｑ＆Ａ」**に載っておりました。それに対する回答は、「**そうではありません。議論沸騰したシカゴＲＣで、ハリー・ラグレスが会場を和ますために、みんなで歌おうと立ち上がったのが起源といわれ、日本では大阪ＲＣで1923年に始まったと50年史に書かれております。楽しい慣習として日本のクラブで定着しておりますが、ロータリーソングに限定もされていません。クラブが決めることです。」**と書かれています。

いま、議論沸騰したシカゴＲＣでと申し上げましたが、少しだけ解説します。1905年の創立当時のシカゴＲＣは、会員同士の**「親睦」**と**「物質的相互扶助」**が主たる活動目的だったようですが、1907年、**ポール・ハリス**は**「社会貢献」**と**「クラブ拡大」**を活動目的に追加しました。そして、1908年に入会した**アーサー・フレデリック・シェルドン**が**「奉仕」**の必要性を強調したため､シカゴＲＣは**「親睦・互恵派」**と「**奉仕・拡大派」**に分裂してしまい、例会の度に激論が交わされるようになったと言われています。そんな刺々しい雰囲気を和らげようと、歌好きの会員で「親睦・互恵派」だった**ハリー・ラグレス**は、ある例会で椅子の上に飛び上がり、**“さあ、一緒に歌おう”**と皆に呼び掛けたそうです。その後、例会ではハリーの指揮で歌うことが習慣となり、その習慣がアメリカの多くのクラブに波及していった、というのがロータリーソングの起源としての通説になっているようです。その他にも諸説あるようですが、いずれにしましても、**ハリー・ラグレス**は歌好きであったこと、**ロータリーソングは場の雰囲気を和まし、一体感を築こうという狙いから始まった**ことは確かなようです（以上、2800地区ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」より抜粋のうえ要約記載）。

　　最後に１つだけお話しをして終わります。先程我々が（心の中で）歌いました「奉仕の理想」ですが、作詞をした京都ＲＣの前田氏の原歌詞は、「御国（みくに）に捧げん」ではなく、「世界に捧げん」だったそうです。「奉仕の理想」が京都の地区大会で発表されたのが、1935年（昭和10年）ですから、次第に戦争へと突入していった時代背景といえます。しかし、当時のガバナーである大阪ＲＣの村田省蔵氏から、時勢を考えて「世界に捧げん」を「御国に捧げん」に変更するよう要請（というか半ば強制）があったと言われています。「一部のクラブでは作詞者である前田氏の意思を尊重して、『世界に捧げん』と変更しているところもあるようですが、多くの日本人が国に命を捧げた戦争という過去を忘れないためにも、『御国（みくに）』の語句はそのままにしておいても良いのではないか」という記述が、2012年の福岡南ＲＣの月報に記載された**「ロータリーソング秘話」**という中にありました。当時九州がんセンター院長だった会員の岡村健さんの話ですが、**「奉仕の理想」の哀しい秘話**として詳しく紹介されています。６頁ほどではありますが、大変興味深い内容でしたし、ロータリー文庫で見ることができますので、皆さんにも是非読んで頂きたいと思います。

以上、会長の時間を終わります。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　　上

9月21日の催し

**～ 雑誌の時間③　ロータリーの友9月号より ～**

森本　英敏

今月は**『基本的教育と職字率向上月間』**と成っています。先ず、横軸の表紙をめくって5ページにＲＩのシェカール・メータ会長は**『職字率向上は、貧困からの脱却、健康の増進、平和の推進、読み書きの活動』**が重要です**。**低所得国で子供たちが基本的な読解カを取得すれば、世界的に貧困率が大幅に低減するのです。全世界の人口の14%（7億6200万人）『**基本的な読解カと文書力を』**習得していない。その3／2が女性です。と提唱しています。因みに日本は99%、低い国は中央アフリカのチャド22%，南スーダン34%，アフガニスタン43%等、中央アジアは100%との国が多い中国も含めて。

次に　6ページにはロータリー誕生の経緯、発展等の記事が、そして現在（本年200国以上36,627クラブ1、169、956人が活躍している）（6月1日現在）この数字は、前回小生が雑誌委の平成28年当時と比較しますと、１278クラブ増、会員は逆に37957人が減である。

一方日本のロータリー誕生は1920（大正9）年10月20日に創立した東京ロータリークラブで、翌年４月１日に、世界で855番目加盟が承認されました。

経緯は、ポールハリスと取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと創立の準備をした米山梅吉、有田出身の福島喜三次等の先人の功を忘れることはできません。

又ロータリーの目的等は横に掲示されています。熟読ください。

7～13ページに**『リテラシーがもたらすもの』**タイトルで、東京王子ＲＣ会長石川千世会員が、文書に限らずマークや記号、分野毎の専門的な単語を正確に理解する力、（メディアリテラシー）（コンピューターリテラシー）（情報・金融リテラシー）（ピクトグラム）絵文字等リテラシーを高める鍵こそ、基本的な教育。後は時間がないので飛ばしますが熟読ください。

次に17ページにロータリーに関する『クイズ』があります。18ページに回答があり、さて何問正解でしょうか？各自で挑戦してみて下さい。

次に28～31ページは**『私たちは東日本大震災のことを決して忘れません』**のタイトルで、大震災青少年支援連絡協議会委員長として活躍されている、湯上ＲＣ地葉　新司会員が、大震災で親を亡くした被災遺児で大学、専門学校で学ぶ者に対して、入学から卒業まで毎月5万円を給付し、返還を求めないとするロータリーアン有志による奨学金制度です。現在まで521名に実績があり、今年度6月末までの奨学生は283名に内42名が今年度の奨学生の様です。詳細については、熟読ください。

尚、当大村ＲＣも、震災当時から、つい最近亡くなりました笠井君の外務省勤務の弟様と西川君のご努力で、仙台宮城野ＲＣと知己を得まして、当時から４年連続訪問し地域の保育園、小学校等に絵本、環境整備等寄贈して子供等の健やかなる成長を願う事と、友好クラブの位置付で継続し、又、小生会長時の5年目は熊本城震災に当時に、宮城野ＲＣの当時の会長以下数人の方が来訪いただき熊本城復興に寄与され、両クラブの友好を温めた事ができました。

さらに60周年時に記念事業として（柔らの絆）との事で計画を致しましたが、コロナ禍の為、中止を余儀無くされたのは誠に残念です。3年後に再計画が有る様ですので期待したいと思います

次に、縦組み4～7ページには**『社会力育てが人類社会を救う』**のタイトルにて筑波大学名誉教授　門脇厚司氏の記事が掲載されています。今の日本の若者について考える。社会力が衰退している、脳の機能の・質の変化、自分も社会の一員との自覚の決損等、詳細は熟読ください。

　続きまして16ページの（友愛の広場）欄にはコロナ禍のロータリー活動の限界と可能性のタイトルにて、別府北　岡田豊和氏の現状のコロナ禍を考えさせられる記事ですこれも詳細は熟読ください。

20ページには『ロータリーアットワーク』題して（ゴミ拾いはスポーツだ）記事です。競技形式で美観を啓発とのことです。これも詳細は熟読ください。

次の21ページには、我がロータリー活動の一環として**『子供たちの心に花を咲かそう』**のタイトルにて、（養護施設子供の家）の子供たちの情操面の向上、癒しをもたらす効果等、生花、プランターを贈呈し自分たちで植えさせた。記事が掲載、とにかく子供は日本の宝です。　　　　　　　　以　上

**～ 職業奉仕卓話① ～**

鶴田　幸尚

私が大村ロータリークラブへ入会したのが、2019年6月18日ですので今日で約2年3カ月経過しました。まだロータリアンとしての年数が浅く、よく理解できていない部分もあり、間違ったことを言うかもしれませんが、寛容の精神を持ってお付き合いいただければと思います。ロータリークラブに於いて、よく耳にする言葉で『職業奉仕』があります。その『職業奉仕』について現時点で私が思うことを当社で行っている仕事と照らし合わせて少しお話しさせていただきます。

入会当初に先ず感銘を受けたのが『4つのテスト』でした。もう一つ感銘というよりかは疑問に思ったのが『職業奉仕』という言葉でした。一般的に「職業」とは、ビジネスであり、いわゆるお金を儲ける手段であります。一方「奉仕」とは、ボランティアであり、報酬や見返りを求めずに行う活動を言います。全く正反対の2つの言葉が1つになって職業奉仕といっているために理解に苦しんだ記憶があります。それとは別に一般的に行っている活動のことを「社会奉仕」と呼び、具体的に困惑した一つの要因でもありました。それから、諸先輩方の話を聞いたりインターネットで検索したりと調べてみました。ご存じの通り、職業奉仕の理念は「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」というモットーで表され、このモットーはアーサー・フレデリック・シェルドンが提唱したものであり、職業奉仕は彼の考え方を、そっくりそのままロータリーが受け入れたとされています。儲けを優先しようとして事業を営むことが、事業に失敗する最大の原因であることを踏まえ、自分の仕事が他の人のためになる、すなわち職業としてそれに見合った報酬を得ながら、それを通じて社会に奉仕・貢献するというのが基本的な『職業奉仕』の考え方であることと理解しました。

そこで、当社で行っている仕事のことを振り返ってみます。当社では電気工事業及び電気通信工事業を営んでいます。現代社会に於いて、電気及び電気通信と言えば、各家庭や各事業所にとって必要不可欠なライフラインとなっています。電気が無ければ、ご飯を炊くにも不自由しますし、今日みたいな暑い日で冷房を使うこともできません。身に着けている服や装飾品も電気の力で加工しています。電気通信に至ってもそうです。代表的な電話やインターネット、スマホ、携帯電話が無い生活なんて今となっては想像できないと思います。その中でも特に力を注いでいる業務がモバイル工事で、昨今、皆さんも「5G」という言葉をよく耳にしたことがあると思います。スマホの爆発的な普及と高度化も進んでいることで、基地局建設工事を始め保守保全及び災害対応といった業務を行っております。長崎県全域と佐賀県全域でソフトバンク様やKDDI様そして楽天モバイル様といった各キャリアの建設工事を両県での工事全体の約5割のシェアを当社が1次業者として受注し、3社の協力会社と共に両県の移動通信インフラを構築しております。何故、力を注いでいるのかと言いますと、当社で行う前は長崎県と佐賀県には業者がおらず、福岡から業者がきて工事をしていました。そういった状況の中、先代から繋がりのある元請の会社様から相談を受け、長崎県と佐賀県のパイオニアへとなるべく、当初は経験も知識もありませんでしたが思い切ってこの業種に飛び込み、数々の厳しい指導を受けながら精進してきました。今では九州エリアでの優秀表彰を受けるまでに成長することができました。少し話はそれましたが、このような「皆さんの生活に密接で必要不可欠」な工事をさせていただいています。当然ながら、それだけ重要なことに携わる以上、責任も重大です。「失敗した」「間違えた」では済まされません。ですので、しっかりと技術を習得し、資格を取得し、それでも日々研鑽を積んでいます。また、モバイル工事に至っては、地上30m～40mといった高さの鉄塔の上でアンテナの交換作業など、非常に危険な作業が伴います。残念なことに全国では毎年数名の方が転落や感電といった事故でお亡くなりになっているのが現状です。ひと昔で言うところの「3K」（きつい、汚い、危険）を皆様が便利で快適な生活ができるために、代わりに私共がプロとして、安全や品質に真摯に向き合い、日々の作業の繰り返し、積み重ね、それらの結果として「便利さ」や「快適さ」といったものを皆様に提供することができている。これが当社に於ける『職業奉仕』であり、皆様の便利や快適さ、言い換えれば当たり前の日常こそが私共の最上の喜びであると、今はそう思っています。

先日、木下君が4つのテストの唱和のときに「反省の意味を込めて、心の中でご唱和ください。」と言われました。正しくその通りで、人は誰しもが「善」と「悪」などといった両局面を持ち備えています。時として出てくる「悪」の部分を抑制するためにも、この単純明快でありながらも、4つの問いかけを常に反省の意味を込めて、噛みしめながら唱和することが大事だと改めて感じました。そういった倫理感を養い、自問自答しながら「職業」に繋げていくことで『職業奉仕』へと繋げていかなければなりません。『4つのテスト』と『職業奉仕』のみならず、ロータリークラブでの全ての活動が点と点とで繋がり、やがてそれが世のため、人のためになる行動へと繋がっていくのだと思っています。

為永　淳子

去る8月30日、わが大村RCの尊敬する大切な先輩、笠井さんが闘病の末お亡くなりになられました。笠井さんは大村RCの重鎮として歴代会長、ガバナー補佐など務められご活躍なさいました。そして奉仕の心を実践される誰よりもロータリアンの中のロータリアンでいらっしゃいました。私に６１年度会長を引き受けて欲しいというお話を頂いた時、不安な気持ちを笠井さんに相談しました。すると笠井さんは「会長というものは特別なものではないよ。会員の誰でもが出来るような会長にしていかなくてはならない」とおっしゃいました。その一言で私は引き受ける決意を致しました。本当に残念でなりませんが、心よりご冥福をお祈りいたします。

さて９月１１日に地区による職業奉仕セミナーがリモートで開催され、わがクラブからも竹房会長はじめ６名程出席致しました。福岡の灘谷パストガバナーによる講話をお聞きした後、１３名づつ１０グループに分かれてのディスカッション形式での研修がありました。全体で１３０名程の参加者とお聞きしましたが、大人数でも、グループディスカッションでも、なんでもリモートで出来るものなのだと感心いたしました。灘谷ＰＧの講話の中で職業奉仕こそがロータリーの根幹であると話されました。ロータリアンのほとんどの方がそれぞれ何らかの職業にたずさわっています。そしてそれぞれの職業が世の中ですべて必要な仕事であり世の中の役に立っているわけです。職業人としてのロータリアンが例会でいろんな職種の方と交流することにより、切磋琢磨し『世のため人のための心』を育むのです。その心で自分の職業を営みなさいということです。これがロータリーでいう職業奉仕です。またそのためには例会への出席がとても大事ですと。例会への出席は義務ではなく権利である。この権利を放棄するのは残念なことであるともいわれました。

私の職業分類は化粧品販売です。おもにスキンケアの方です。化粧品業界もコロナのあおりを受けて売り上げが落ちている中、私が扱っている化粧品の会社、(株)アンズコーポレーションは売り上げを伸ばしています。私ではなく本社の売り上げの話です。その理由の一つに本社の社長の考え方がまさにロータリーの職業奉仕の考え方だからなのではと思っています。アンズコーポレーションという会社は本社は大阪にあってロート製薬の系列会社です。創業から６０年、生産部門では富田林市と奈良に二つの工場を持ち、OEM事業も展開し、研究開発部門では肌ダメージを改善し、健康なお肌に導くメディカルスキンケアのための研究開発を行っています。私は訪販事業部というところに所属し、中九州松月販社の長として日々活動しています。一昔前までは化粧品も販売者側に目線を置きどうすれば売れるのか、売り上げを伸ばすためにはどうすればいいのかというようなやり方でした。儲けようということを頭においてやっているわけではないのに、結果的には自分が報酬を得るためにお客様や仲間が存在しているということをやっていたのかもしれません。今の２代目の社長に代わって会社の考え方も変わってきたように思います。視点は『一人一人のお客様の笑顔に責任を果たすお仕事をしていく』と同時に『一人では出来ないようなより大きな成果を求めるために組織として仕事ができるように努めていく』ということです。単純に言えば『お客様や仲間が喜んでくれた結果として、自分の報酬が生まれる』という視点です。つまり何を目的として仕事をしているのかという仕事の方向性によって全く変わってしまいます。

若い時のお肌はみんな綺麗です。それが私くらいの年齢になりますと、しわ、しみ、たるみに悩まされこんなはずではなかったのに・・と、半分諦めてしまいます。それを狙ったようにテレビショッピングでは、これを塗れば1週間でこんなにきれいになるオールインワンジェルとかいうコマーシャルをよく見かけます。果たしてきれいになるのでしょうか？ならないから皆諦めてしまうのです。私達はFACE　to FACEで肌の構造を理論で説明し、使い方を丁寧に教える、また家でもきちんと使っていただけるよう定期的にフォローをしていきます。きちんと使っていただければ必ず肌は変化してきます。お客様が納得して使い続けていって結果を出して喜んでもらえるためには、根気のいる大変な仕事です。自分が常に意識を高くしていないと、また自分がしっかり使用して結果を出さないと人には自信をもってお勧めできません。しかしきちんと使って喜んでいただけたときの喜びは自分の事より嬉しいです。私は元々大人になってからのアトピー性皮膚炎に悩まされ、敏感肌で過ごしてきたので同じような悩みを持つ方のお気持ちはよくわかります。今だから言えますが、昨年の今頃、右側の顔半分に突然ぶつぶつとしたシミがいっぱいできました。ストレスとかいろんな要因があったのでしょう。しかしこの一年で顔のシミもほとんどわからない程度に治りました。安全性に優れた結果の出るアンズの商品だからこそ自信をもってお勧め出来ます。

　ロータリーには４つのテストがあります。皆さんはこの４つのテストをご自分のお仕事に役立てていらっしゃると思います。私も常に自分の仕事に当てはめて考えています。簡単なようで難しいです。弱い人間なのですぐに挫折をしたり言い訳を考えたりします。仕事内容の質を高めるということは、先ず自分と葛藤せねばなりません。妥協、言い訳をしたくなる自分を抑えて、より厳しいところに自分を向かわせてあげることが必要だと思います。ロータリーにご縁を頂かなかったら、この職業奉仕という意味を理解していなかったら、アンズの社長が言われている仕事の目的も本当の意味で理解できなかったかもしれません。

自分が報酬を得るためにお客様や仲間が存在しているのではなく、お客様や仲間が喜んでくれた結果として自分の報酬が生まれるという視点で仕事をやり続けていきたいと思っています。

◆◆◆本日のプログラム◆◆◆

誕生日のお祝い、結婚のお祝い、ロータリー財団委員会卓話

◆◆◆次週（10/12）の予定◆◆◆

雑誌の時間、ガバナー講話　※例会後、理事会開催





**四つのテスト**

**1．真実かどうか　 　　　　　　 　3．好意と友情を深めるか**

**2．みんなに公平か　　　　　　　　4．みんなのためになるかどうか**言行はこれに照らしてから

9月21日の催し

【四つのテスト唱和】大塚　真一君

【2021-2022年度大村RCテーマ唱和】

【雑誌の時間③】森本　英敏君

【職業奉仕卓話①】鶴田　幸尚君、為永　淳子君

【出席率発表】梅澤　成朗君

【ニコニコBOX】山田　昌登嗣君

≪ゲスト・ビジターのご紹介≫　該当なし

≪会員数≫ 41名　出席者数 31名　出席率79.4％

出席率(8/17)90.0%

≪欠席者≫ 太田君　片岡君　烏山君　酒井君

佐藤君　渡海君　野島君　宮本君

≪免除者≫ 荒木君　西川君

※9/28(火)の例会は新型コロナウィルス感染拡大防止の為休会となりました。

　　　幹　事　報　告

■　行事予定

・10/5(火)13：30～第4回会員増強委員会

＠長崎インターナショナルホテル

・10/12(火)13：30～理事会　※例会終了後

・10/24(日)10：30集合 大村RC親睦ゴルフコンペ

＠大村湾CC

**・11/27(土)11：30～地区大会＠出島メッセ長崎**

■　例会変更案内

【島原RC】

　10月より、通常例会といたします

　例会時間：12：30～13：00 ⇒ 12：30～13：30

 例会会場：ホテル南風楼オーシャンズにて

　食事：持ち帰りお弁当 ⇒ 会場にて会食

【大村東RC】

休　会

　10/11(月)　※定款第7条第1節(C)により

　時間・場所の変更

　10/18(月)18：30～

＠長崎インターナショナルホテルラクア

※お弁当持ち帰りのみ、アルコールなし

10/25(月)12：30～

＠長崎インターナショナルホテル人参棟

※お弁当持ち帰りのみ、会場都合により

■　来　信

≪ＲＩ/日本事務局より≫

・財団室NEWS 2021年10月号

・地域社会の経済発展月間リソースのご案内

・End Polio Nowリソースのご案内

≪地区/各ＲＣより≫

・国際ロータリー第2740地区2021-2022年度地区大会四委員会委員就任のお願い

・第2740地区ロータリー奉仕デー環境美化プロジェクト実施状況について

・国際ロータリー第2740地区2021-2022年度地区大会新型コロナウィルス感染防止対策ガイドライン

・2021-2022年度第3回RYLA委員会会議のご案内

・日本事務局「在宅勤務延長」のお知らせ

■　印刷物拝受

週報：島原RC　雲仙RC

■　他団体よりの案内

・大村東彼防衛協会会長 園田裕史他：令和三年度陸海空四部隊自衛隊記念日行事中止のお知らせ

・大村中央LC：大村中央LC第41回小学生サッカー大会

■　その他

・2021年10月のロータリーレート1＄＝105円

・9月ワンコインBOX寄付額 16円

(7月～9月 累計 6,299円)

**ニコニコBOX(9/21)**

**竹房君・田原君：** 職業奉仕卓話、鶴田君、為永君よろしくお願い致します。雑誌の時間、森本英敏君よろしくお願いします。**5**

**生野君：**早退お詫び。あとは江口副SAAにお願いしました。よろしくお願い致します。**1**

**石坂君：**雑誌の時間、森本英敏君よろしくお願いします。楽しみです。職業奉仕卓話為永淳子君、鶴田幸尚君楽しみです。**2**

**大塚君：**本日は早退します。すみませんがよろしくお願いします。**1**

**木下君：**鶴田君、私の名前を出して頂きありがとう。私は毎日反省の日々で生きています。**1**

**齊藤君：**先週の欠席お詫びいたします。個人的には今週初孫が生まれる予定です。嬉しいです。**1**

**森本大君：**今週末、26日、日曜日、午前7時半、森園公園集合よろしくお願いします。**1**

**森本英君：**久しぶりに雑誌の時間担当になり、つたない発表で申し訳ありません。彼岸が来まして日中の熱さは厳しいものの朝夕は涼しくなりました。健康に注意しましょう。**1**

**小計13,000円　合計177,000円**



**※　10月11日(月) 会 費 をご指定の口座より申し受けます。口座残高のご確認を宜しくお願い致します。**







**例会後にガバナー公式訪問懇談会(ZOOM)を開催致しました**

**9月26日(日)「第2740地区ロータリー奉仕デー環境美化プロジェクト」にご参加の皆様、早朝よりお疲れ様でした！**